

Medical Now 2014 summer

岸の浦だより

メデイカルNOW

2014
7月

夏
号

VOL.2

独立行政法人地域医療機能推進機構

九州病院

= JCHO 九州病院 基本理念 =

「愛と信頼そして納得」の医療を実践し社会に貢献する。

基本方針

- (1)相互理解と信頼を深め、「病める人」と共に、納得ゆく医療を実践する。
- (2)急性期・専門医療を中心に最適・最良の医療を多くの人に提供する。
- (3)関係機関と連携し、生涯にわたる継ぎ目のない地域医療の実現に貢献する。
- (4)医療の質向上のために日々研鑽するとともに、将来を担う優れた医療人の育成に努める。



安定で設置精度を追求した人工股関節全置換術

リハビリテーション科 部長
(関節外科・リウマチ担当) 兼務

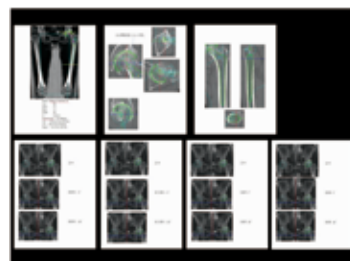
原 俊彦



股関節が強く変形して痛みや動きが悪くなった場合、関節の形を変えて股関節を温存する骨切り術や股関節を人工物で置き換える人工股関節全置換術などが選択肢となります。人工股関節は、金属やセラミック、ポリエチレンなど特殊な医療材料で股関節を再建する手術で、20世紀で最も成功した手術にも数えられています。手術中にインプラントを強固に固定できるため手術翌日には立位・歩行訓練を開始し、当院では通常術後2週から3週での退院が可能です。大変優れた手術方法ですが脱臼、脚長差などの問題点もあります。これらの問題点を最小にするために当院では徹底した術前計画を行い、術中に術前計画を再現する工夫を行っています。

●術前計画

当院ではCTデータを基にした独自の三次元作図を行っています。よって手術が決まった患者さんにはCT検査を受けて頂きます。計画では骨盤基準を決定して、骨盤に設置するカップ（インプラント）の位置・角度を $1\text{mm}\cdot 1^\circ$ 以下の精度で決定します。また、大腿骨に設置するステム（インプラント）の設置位置も同様の精度で決定します。これらのデータを基にして術前に手術のための設計図を作成します。



(図1) 作図

●手術

手術直前準備

手術を行うに当たって術前計画で決定した骨盤基準を再現する必要があります。これには基準線が必要です。当院では独自に開発したレーザー線を利用して骨盤基準の再現を行い、レントゲンで精度の確認を行っています。



(図2) 術前のX線撮影風景

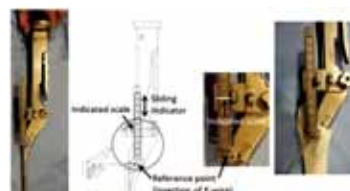
●術中

骨盤側へのカップ（インプラント）設置の際に骨の形を詳細に観察して設計図通りの設置位置の決定をします。設置角はレーザー線を基準にして高い精度で調整します。カップの位置は脚の長さや安定性に影響を与え、カップの設置角度は股関節の安定性（脱臼）に影響を与えます。



(図3) カップ設置風景

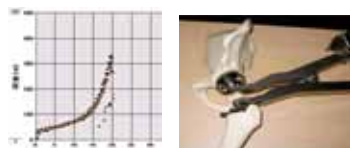
大腿骨側へのステム設置位置は脚の長さに大きく影響を与えます。よって当院では、独自開発のネックハイトゲージを使用して術前に決定したステムの設置位置を術中に再現しています。



(図4) ネックハイトゲージ調整風景

更に、当院では術中に股関節の緊張を計測することにより、安定した股関節の再建を心掛けています。

当院では様々な工夫によって精度の高い人工股関節全置換術を行っており、各種学会でその成果の報告を行っています。



(図5) 緊張計測と再現性グラフ



妊産婦指導に取り組んでいます！

産婦人科病棟 看護師長
久保 由美子



こんにちは。4階南産婦人科病棟です。

当院は平成20年3月、地域周産期母子医療センターに認定され、当病棟ではハイリスクな妊娠や分娩の管理を行っています。そのため、不妊治療後や高齢妊婦さん、赤ちゃんの病気や合併症を持つ妊婦さんなどが北九州市だけではなく、他県からも受診されます。平成25年度の分娩件数は405件と少子化の影響を受け減少しましたが、帝王切開は210件と分娩件数の半数を超え非常に高い割合でした。当院で生まれた赤ちゃんのうち104名（24.5%）が、体重が少なかったり何らかの病気などで新生児病棟や小児科に移りました。多くのお母さんと赤ちゃんが生まれてすぐに離ればなれになっているのです。

そこで、私たち助産師の出番です。助産師は毎日産婦人科外来や新生児病棟・小児科病棟へ出向き、妊産婦さんへの指導や育児相談を行っています。おっぱいのトラブルやお母さんの不安な気持ちにも個別に対応しています。また、お産後のお母さんが外科や内科などに入院され困っていれば、どこでも伺います。「助産師の力を発揮しよう！」とスタッフの声が上がり、病棟の外へ活動範囲をどんどん広げています。

「産婆さん」とは言えない若い助産師がお母さんと赤ちゃんに寄り添い日々がんばっています。急性期の病院ですが、たくさんの笑顔が見られるよう妊産婦指導を充実させていきたいと思います。



がん相談支援センターより

がん相談支援センターは、全国のがん診療連携拠点病院に設置されている「がん相談窓口」で患者さんやご家族、地域の方々どなたでも利用できます。福岡県内には18ヶ所あります。



がん診療連携拠点病院とは、「がん対策基本法」に基づく「がん対策推進基本計画」により、全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう整備をすすめており、全国に397ヶ所あります。

福岡ブロック

九州がんセンター
九州大学病院
九州医療センター
済生会福岡総合病院
福岡東医療センター
福岡大学病院
九州中央病院
浜の町病院

筑後ブロック

久留米大学病院
聖マリア病院
公立八女総合病院
大牟田市立病院

筑豊ブロック

飯塚病院
社会保険田川病院

北九州ブロック

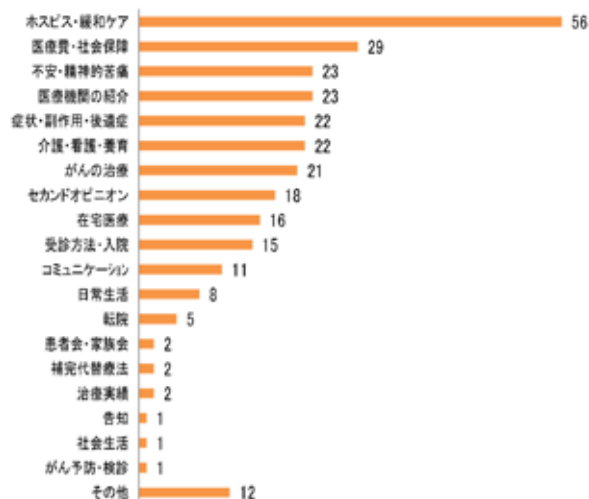
北九州市立医療センター
産業医科大学病院
ジェイコー
JCHO 九州病院（当院）
戸畑共立病院



* バッジをつけています。

がん相談支援センターでは、国立がん研究センターがん対策情報センターによる研修を修了した看護師やソーシャルワーカーなどの相談員が、がん治療や療養全般に関する相談をお受けし、内容に応じて院内外の関係スタッフや関連機関と連携ができる体制をとっています。

相談内容（25年度 n=290）



ご利用について

受付時間	平日 9時～17時
予約	不要
場所	がん相談支援センター（1階 医療支援部内）
相談費用	無料
時間制限	30分以内
電話	093-641-9715（直通）
FAX	093-641-9645（直通）

文責：医療支援部 高田



慢性心不全患者さんへの支援について

慢性心不全看護認定看護師

櫻井 栄子



慢性心不全とはどのような病気でしょうか。心筋梗塞や心筋症など、いろいろな心臓の病気が原因で心臓の力が弱くなると、息切れ、むくみ、倦怠感などの症状が出現し日常生活の活動が難しくなります。このような状態が慢性化したものを「慢性心不全」といいます。

慢性心不全は、なんらかのきっかけで症状が悪化し入院が必要になることがあります。そのきっかけには「塩分や水分のとりすぎ」「過労」「感染」「治療薬服用の不徹底」などがあり、管理することで予防できるものも多くあります。心不全の増悪を繰り返すことは生命予後に影響するため、心不全の悪化につながる生活習慣を修正する必要があります。

しかし、長年の生活習慣を修正することは容易ではありません。患者さん自身が、その必要性を理解でき自発的に自己管理できることが大切です。慢性心不全看護認定看護師に求められる役割は、このような患者さんの自己管理能力を高める支援や心理的支援を専門的に提供することです。そのために、多職種とチーム医療を実践し、多方面からその患者さんに応じた介入を行っています。

今後は、退院後に個別面接や電話介入するなど、支援が継続できるような体制を整え、相談を受けていきたいと考えています。

心不全の症状



夜間の呼吸困難や咳



労働時息切れ



動悸



体重増加



むくみ



食欲不振



全身倦怠感



ちょこっとリハビリ



理学療法士 井上 智之

ロコモティブシンドロームを防ぐ!!

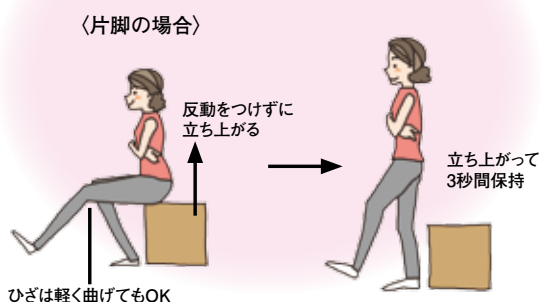
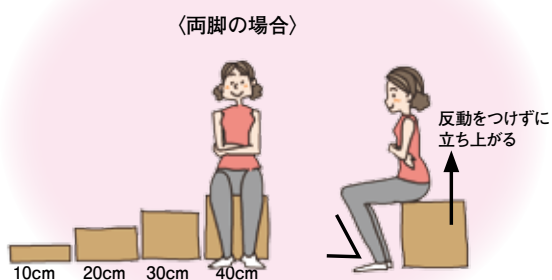
ロコモティブシンドロームとは筋肉や骨、関節などの運動器に障害が起こり、歩行や日常生活に何らかの障害をきたしている状態をいい、通称「ロコモ」といわれます。今回は自分自身の状態をテストする「ロコモ度テスト」と、ロコモを防ぐ「ロコトレ」の一部を紹介します。

ロコモ度テスト ～自分の体を知ろう～

① 立ち上がりテスト

- 1** 10・20・30・40cmの台を用意します。
まず40cmの台に両腕を組んで腰かけます。反動をつけずに立ち上がり、そのまま3秒間保持します。

- 2** 40cmの台から両脚で立ち上がった後、片脚でテストをします。反動をつけずに立ち上がり、そのまま3秒間保持してください。



●各年代での立ち上げられる台の高さ目安

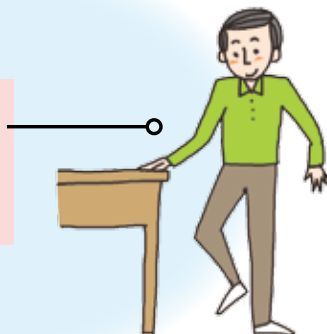
	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳
男性	片脚 20cm	片脚 30cm	片脚 40cm	片脚 40cm	片脚 40cm	両脚 10cm
女性	片脚 30cm	片脚 40cm	片脚 40cm	片脚 40cm	片脚 40cm	両脚 10cm

ロコトレ ～続けることが肝心、いつまでも元気な体を～

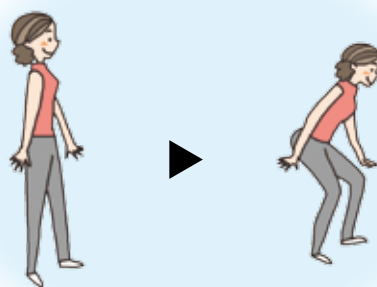
① バランス能力をつける「片脚立ち」

※左右1分間ずつ、
1日3回行いましょう。

転倒しないように、必ず
つかまるものがある場所
で、行いましょう。

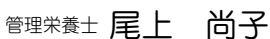


② 下肢筋力をつける「スクワット」



※深呼吸をするペースで、5～6回繰り返します。
1日3回行いましょう。

※痛みや、ふらつきなどがある方は無理をしないように、怪我や転倒に注意してください。
※日本整形外科学会のホームページを参考としています。



今回は、食欲を失いがちな夏にぴったりの、
サッパリとした食材を使った減塩レシピを紹介します。
塩分は、ちょっとした工夫で控えることができます。



- ・鶏のダシを使うことで旨味アップ。
- ・最後に鶏だし汁をかけるので、具材ごとに味付けしなくても美味しく減塩できます。



お薬の話

知って安心、薬の効き方



高血圧のくすり

薬剤師 鋤塚 圭子

血管の中を流れる血液が血管の壁に加える圧力のことを血圧といい、心臓から送り出される血液の量や血管の硬さが硬くなることで血圧が高く維持される状態を高血圧といいます。高血圧は自覚症状が少ない病気ですが、放っておくと動脈硬化が進み、脳卒中、心筋梗塞、慢性腎臓病などの病気を引き起こす可能性があります。

診断

収縮期血圧（最高血圧）と拡張期血圧（最低血圧）の測定値により診断されます。診察室での測定値が 140/90mmHg 以上、家庭での測定値が 135/85mmHg 以上で高血圧と判断されます。

治療

治療の目的は血圧を正常にコントロールすることで合併症を予防することです。まずは食塩の摂取制限などの食事療法や運動療法、禁煙など生活習慣の改善を行った上で、十分にコントロールできない場合に薬の服用を開始します。1種類の薬で目標の血圧まで下がらない場合は、働きの異なる薬を組み合わせる場合もあります。

カルシウム拮抗薬 : 血管収縮の原因となる Ca が血管の筋肉へ入るのを防いで血管を広げる。

ACE 阻害薬（※ 1）: 血圧を上昇させる物質（アンギオテンシンⅡ）の産生を抑える。

ARB（※ 2）: 血圧を上昇させる物質（アンギオテンシンⅡ）の作用を抑える。

利尿薬 : 体の外へナトリウムと水分を出しやすくして体内の水分量を減らす。

β遮断薬 : 心臓に作用して心拍数や心収縮力を低下させる。

※ 1 ACE 阻害薬 : アンギオテンシンⅡ変換酵素阻害薬

※ 2 ARB : アンギオテンシンⅡ受容体拮抗薬

☆ご不明な点は、主治医または薬剤師にお問い合わせください。



「みなさまの声」のコーナー

※病院に寄せられたご意見、回答等についてご紹介させていただきます。

Q（患者の声）

初めて来た患者に受付の人はとても不親切でした。「すみません」と呼んでも来ないし、近くの窓口では職員同士で談笑している。本業の窓口業務では、無愛想で無表情、とても嫌な思いでした。私語を慎むか、接遇に関してもっと勉強するかしてください。改善を切に願います。

A（病院回答）

患者さまに対する気配り、心配りができておらず、大変不愉快な思いをさせていただきましたことに心よりお詫び申し上げます。窓口業務に携わるスタッフ全員にご指摘いただいた内容を伝え、マニュアル通りではなく、その場の状況に相応しい態度、対応ができるよう終礼やミーティング等の研修で接遇に対する意識の向上を計り、再度このような事の起こらぬよう徹底いたします。この度は、貴重なご指摘をいただきありがとうございました。

独立行政法人
地域医療機能推進機構



九州病院

〒806-8501 北九州市八幡西区岸の浦1丁目8番1号
TEL (093) 641-5111（代表）<http://www.kyuko-hsp.jp/>

メディカル NOW VOL.2 2014年7月発行

発行責任者: 多治見 司 編集者: 海野聡美
制作: シンヤプリントファクトリー TEL (093) 922-6373